

聖餐礼拝説教要旨 【2012年9月2日】

「大胆に神に近づく者」

私たちは、確信をもって大胆に神に近づく者です。今朝の御言葉は、主イエス・キリストを信じて、罪の赦しの洗礼を受けて歩いて行く者の姿を描きます。

今日の奉献歌、讃美歌320番「主よ、みもとに近づかん」は、《ヤコブのはしご》の物語から取られ(創世記 28章10節～17節)、世界中で多くのキリスト者を慰めてきた讃美歌です。聖書は、主イエス・キリストによって明らかにされた神の愛が、私たちを捉え、神の心とところまで連れて行くと語ります。ですから、今まさに地上の旅を終えようとする瞬間でさえ、代々の信仰者は「ああ神よ、もっと近く、更にあなたのそばまで私を近づけてください」と心から祈ることができました。

キリストの使徒パウロは、エペソの教会に宛た手紙の1章から2章にかけて、信仰を与えられ、洗礼を受けて変わる前と後、その二つの姿を対比するように描き出しました。3章の14節以下で、パウロは祈り始めます。今日の箇所、3章1節から13節は、この福音の伝達と祈りの間に割り込むようにして、神の国の奥義の話が挿入されている箇所です。

神の国の奥義にかけられた《ヴェール》が、主イエス・キリストの十字架と復活によって取り除かれて、神の救いの計画の全貌が明らかになった。そしてこの奥義に触れた者は、もう何も知らなかった以前のように生きることはできない、とパウロは語ります。全知全能の神があなたを愛し、憐れんで下さった。罪によって神から遠く離れたあなたを御自分のものとして取り戻すために、主イエス・キリストを犠牲の代価として手放して下さった。そこまでして、神はあなたに深く肉薄をして下さった。この途方もない救いの計画を語る度に、パウロは自分自身に目を留めました。最も小さい者の中でも更に小さいこの自分に、神は溢れ出る神の国の恵みを委ねて下さった。その自分の小ささに比べて、神の恵みが豊かであることをパウロは何とか伝えようとします。一人の罪人も滅びることを許さない、神の力強い救いの力は、多彩な仕方であらゆる一人一人に向けられています。

主イエスによって私たちに明らかにされた神の国の奥義は、私たちに神に近づけます。キリストの真実によって、キリストへの信仰によって、何があっても揺らぐことがない救いの《確かさ》と、こどもが親の心とところに飛び込むように、全身全霊を放り投げるようにして神の心

詩 篇 第30篇1節～5節
エペソ人への手紙 第3章1節～13節

説 教 岡村 恒牧師

ところに飛び込んでいく《大胆さ》とを、私たちに与えます。

実際には、私たちの地上の旅は、あのヤコブの夜のようなかもしれません。しかしその夜に、神がヴェールをはぐようにして私たちのための救いの計画を明らかにして下さいます。キリスト教徒を迫害しようとダマスコへの道を急いだサウロ(後のパウロ)に、主イエス・キリストは出会って下さいました。私たちも日常生活のただ中で、そこから連れ出された礼拝のただ中で、神の啓示を受け取ります。主イエス・キリストによって明らかにされた確かな救いの約束を聞き取ります。あなたはもう『滅びの子』ではない。イエス・キリストと離れ難く結び合わされた『私の愛する子』だ。イエスと共に私の全てを受け継ぐ相続人だ。私の赦しの中を、私の愛の中を歩いたら良い。そして私の心とところで生きていたら良い。神がそう言われるのです。私たちは、自力で神に近づく必要はありません。神があなたを捉えて、御自分のもとに近づけて下さるからです。御言葉を通して、祈りを通して、讃美を通して、あなたのかたわらに与えられたキリストの福音を知る者を通して。また喜びや悲しみの出来事一つ一つを通して、神はあなたに近づいて下さいます。

教会ではよく『与る(あずかる)』という言葉を使います。ただ単に《何かを受け取る》という話ではなく、そこで起こる出来事に参与する、という言葉です。神の言葉が読まれる時、単に耳触りの良い話を聞いているのではありません。神がお語りくださり、救いの真実を明らかに示して下さいます時、あなたはただ中に身を置いて神の言葉を直接知るのである。主の食卓を囲む時、パンと杯を受ける者だけでなく、それを眺め、自分自身も早くその一員になりたいと願いながら見つめているその場所で、神の救いの出来事のただ中に身を置きます。それが『与る』という言葉の意味です。私たちは今日も御言葉に与りました。主の食卓に与ります。そしてこの礼拝を終えても、神の救いの計画に与り続けます。一日一日、神の御許に引き寄せられ、近づけられていく生活を続けていきます。これが、聖書が語り、私たちに約束をしている『神の救い』です。私たちの確信ではなく、神の側の確かさに信頼をして、大胆に神に近づけられていく生活を、今日からまた新しく始めましょう。

(記 説教要約奉仕者)

